

【参考資料1】

米国の原子力発電所の運転認可更新状況(2003年11月15日現在)

原子力発電所	炉型	出力	電力会社(発給・申請時)	発給・申請・申請予定
<u>運転認可更新 (19基: 1673万9000kW)</u>				
カルバートクリフス1号機	PWR	88万kW	コンステレーション・エナジー社	2000年3月
カルバートクリフス2号機	PWR	88万kW	コンステレーション・エナジー社	2000年3月
オコニー1号機	PWR	88万7000kW	デューカー・エナジー社	2000年5月
オコニー2号機	PWR	88万7000kW	デューカー・エナジー社	2000年5月
オコニー3号機	PWR	89万3000kW	デューカー・エナジー社	2000年5月
アーカンソー・ニュークリア・ワン1号機	PWR	88万3000kW	エンタジー・オペレーションズ社	2001年6月
E.I.ハッチ1号機	BWR	89万8000kW	ジョージア・パワー社	2002年1月
E.I.ハッチ2号機	BWR	91万6000kW	ジョージア・パワー社	2002年1月
ターキーポイント3号機	PWR	72万6000kW	フロリダ・パワー&ライト社	2002年6月
ターキーポイント4号機	PWR	72万6000kW	フロリダ・パワー&ライト社	2002年6月
ノースアナ1号機	PWR	97万1000kW	ドミニオン・エナジー社	2003年3月
ノースアナ2号機	PWR	96万3000kW	ドミニオン・エナジー社	2003年3月
サリー1号機	PWR	84万2000kW	ドミニオン・エナジー社	2003年3月
サリー2号機	PWR	84万7000kW	ドミニオン・エナジー社	2003年3月
ピーチボトム2号機	BWR	114万kW	エクセロン・ニュークリア社	2003年5月
ピーチボトム3号機	BWR	114万4000kW	エクセロン・ニュークリア社	2003年5月
セントルーシー1号機	PWR	87万2000kW	フロリダ・パワー&ライト社	2003年10月
セントルーシー2号機	PWR	88万2000kW	フロリダ・パワー&ライト社	2003年10月
フォートカルホーン1号機	PWR	50万2000kW	オハマ・パブリックパワー・ディストリクト社	2003年11月
<u>運転認可更新の審査中 (16基: 1518万5000kW)</u>				
マクガイヤー1号機	PWR	122万kW	デューカー・エナジー社	2001年6月
マクガイヤー2号機	PWR	122万kW	デューカー・エナジー社	2001年6月
カトーバ1号機	PWR	120万5000kW	デューカー・エナジー社	2001年6月
カトーバ2号機	PWR	120万5000kW	デューカー・エナジー社	2001年6月
H.B.ロビンソン2号機	PWR	73万9000kW	オハマ・パブリックパワー・ディストリクト社	2002年6月
R.E.ギネイ1号機	PWR	50万7000kW	ローチェスター・ガス&エレクトリック社	2002年8月
V.C.サマー1号機	PWR	95万kW	SCANA コープ社	2002年8月
ドレスデン2号機	BWR	91万2000kW	エクセロン・ニュークリア社	2003年1月
ドレスデン3号機	BWR	82万4000kW	エクセロン・ニュークリア社	2003年1月
クアドシティーズ1号機	BWR	81万5000kW	エクセロン・ニュークリア社	2003年1月
クアドシティーズ2号機	BWR	82万kW	エクセロン・ニュークリア社	2003年1月
ファーリー1号機	PWR	87万7000kW	サザンニュークリア社	2003年9月
ファーリー2号機	PWR	88万4000kW	サザンニュークリア社	2003年9月
アーカンソー・ニュークリア・ワン2号機	PWR	89万7000kW	エンタジー・オペレーションズ社	2003年10月
D.C.クック1号機	PWR	102万kW	アメリカン・エレクトリックパワー社	2003年11月
D.C.クック2号機	PWR	109万kW	アメリカン・エレクトリックパワー社	2003年11月
<u>運転認可更新を予定: (16基: 1592万2000kW)</u>				
プランズフェリー2号機	BWR	115万5000kW	テネシー峡谷開発公社	2003年12月
プランズフェリー3号機	BWR	115万5000kW	テネシー峡谷開発公社	2003年12月
ナインマイルポイント1号機	BWR	63万5000kW	コンステレーション・エナジー社	2003年10月
ナインマイルポイント2号機	BWR	116万9000kW	コンステレーション・エナジー社	2003年10月
ピーバーバレー1号機	PWR	89万1000kW	デュケーヌ・ライト社	2004年9月
ピーバーバレー2号機	PWR	89万1000kW	デュケーヌ・ライト社	2004年9月
プランズウィック1号機	BWR	89万5000kW	カロライナ・パワー&ライト社	2004年7月
プランズウィック2号機	BWR	89万5000kW	カロライナ・パワー&ライト社	2004年7月
デービスベッセ	PWR	91万5000kW	ファーストエナジー社	2004年12月
ビルグリム1号機	BWR	69万6000kW	エンタジー・オペレーションズ社	2004年
クーパー	BWR	80万1000kW	ネブラスカ・パブリック・パワー・ディストリクト社	2005年4月
サスケハナ1号機	BWR	113万8000kW	PPL サスケハナ LLC社	2005年
サスケハナ2号機	BWR	113万8000kW	PPL サスケハナ LLC社	2005年
ウルフクリーク	PWR	118万1000kW	ウルフクリーク・ニュークリア・オペレーティング社	2006年9月
セコヤー1号機	PWR	118万6000kW	テネシー峡谷開発公社	2007年12月

セコヤー2号機	PWR	118万 1000kW	テネシー峡谷開発公社	2007年12月
(出典)米原子力規制委員会(NRC)				